

都001	項目名	市町村有償運送事業費	
予算書項目	生活交通確保対策事業費	ページ	27
年度	H27		
所属名	都市整備部 交通政策課		
会計名	一般会計		
款	総務費		
項	総務管理費		
目	交通対策費		
(単位:千円)			
補正前額	14,062		
要求額	114		
総務部長段階査定額	114	その他財源の内訳	
市長段階査定額	114	分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		贈収入	0
		その他	0
区分	補正額		
財源内訳	国・県支出金	0	
	地方債	0	
	その他	0	
	一般財源	114	
	計	114	
行財政改革課処理欄			
事業の概要 【問合せ先】交通政策課 0857-20-3257 【9次総の施策体系】4202 【事業の経過及び背景】 合併前の気高町で運行していた福祉バスを、平成18年7月から、道路運送法第78条に基づく自家用有償運送（市町村運営有償運送）の「鳥取市気高循環バス」として運行している。 また、平成20年10月から、路線バスの廃止により「逢坂線」を増便し、気高・鹿野地域の公共交通を維持している。 この度、平成28年3月末で日ノ丸バス「宝木一河内線」が廃止されるため、その代替交通として、平成28年4月1日から気高循環バス「宝木河内線」を新設する。 【事業の内容】 新設する「宝木一河内線」に使用するマイクロバス車両への路線名表示板の貼り付け、料金箱の取り付けを行う。			

都002	項目名	南東部地域バス路線網再編事業費	
予算書項目	公共交通利用促進総合再編事業費	ページ	27
年度	H27		
所属名	都市整備部 交通政策課		
会計名	一般会計		
款	総務費		
項	総務管理費		
目	交通対策費		
(単位:千円)			
補正前額	6,389		
要求額	4,107		
総務部長段階査定額	4,107	その他財源の内訳	
市長段階査定額	4,107	分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		贈収入	0
		その他	0
区分	補正額		
財源内訳	国・県支出金	0	
	地方債	6,600	
	その他	0	
	一般財源	△ 2,493	
	計	4,107	
行財政改革課処理欄			
事業の概要 【問合せ先】交通政策課 0857-20-3257 【9次総の施策体系】4202 【事業の経過及び背景】 本市の公共交通は、利用者の減少が公共交通の減便や廃止を引き起こし、これによりさらに利用者の減少が起きるといった深刻な状況にある。安全に安心して移動できる社会をつくるためには、現在の公共交通体系を抜本的に見直し、利便性が高く効率的なシステムを構築する必要がある。 【事業の目的及び効果】 公共交通は、市民生活を支える社会基盤である。南東部地域において中河原線を中心とした現状のバス路線網を再編し利便性が高く効率的な新しい公共交通システムの構築をすることにより「誰もが乗りたくなる公共交通」への再生を図る。 【事業の内容】 中河原線等の鳥取市南東部地域のバス路線網を再編し、平成28年4月から実証運行を開始するため、実証運行用のバスの転回に必要な回し場の整備を行う。			

都003	項目名	河川維持管理費	
予算書項目	河川維持管理費	ページ	55
年度	H27		
所属名	都市整備部 都市環境課		
会計名	一般会計		
款	土木費		
項	河川費		
目	河川総務費		
(単位:千円)			
補正前額	18,100		
要求額	1,240		
総務部長段階査定額	1,240	その他財源の内訳	
市長段階査定額	1,240	分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		贈収入	0
		その他	0
区分	補正額		
財源内訳	国・県支出金	0	
	地方債	0	
	その他	0	
	一般財源	1,240	
	計	1,240	
行財政改革課処理欄			
事業の概要			
【問合せ先】河川係 0857-20-3256			
【9次総の施策体系】4102			
【事業の経過及び背景】 平成27年9月4日に、鳥取市中砂見地内の普通河川西谷川において護岸背面の土砂の流出による護岸崩落が発生したことにより、崩落現場の背後地(私有地)へ被害が拡張する恐れが想定されるため、緊急に修繕業務を実施し、原状回復を図る。			
【事業の目的及び効果】 早急に原状回復を行い、河川機能の正常化を図る。			
【事業の内容・実績】 崩落した石材を再利用し、新材のコンクリートを使用し練石積護岸として再構築する。 ・西谷川緊急維持管理業務 1,240千円			

都004	項目名	治水対策事業費	
予算書項目	治水対策事業費	ページ	55
年度	H27		
所属名	都市整備部 都市環境課		
会計名	一般会計		
款	土木費		
項	河川費		
目	河川総務費		
(単位:千円)			
補正前額	56,583		
要求額	7,037		
総務部長段階査定額	7,037	その他財源の内訳	
市長段階査定額	7,037	分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		贈収入	0
		その他	0
区分	補正額		
財源内訳	国・県支出金	0	
	地方債	0	
	その他	0	
	一般財源	7,037	
	計	7,037	
行財政改革課処理欄			
事業の概要			
【問合せ先】河川係 0857-20-3256			
【9次総の施策体系】4102			
【事業の経過及び背景】 台風等の集中豪雨時に、土地の低い箇所では雨水を河川等へ自然排出することが出来ず、家屋等の浸水・冠水被害が発生するため、緊急的に排水ポンプを設置する。			
【事業の目的及び効果】 豪雨時に、緊急排水ポンプを設置し、低地における浸水被害等の軽減を図ることにより、住民の安全を確保する。			
【事業の内容・実績】 鳥取、河原、青谷地区において、豪雨時に浸水が想定される箇所へ排水ポンプを設置する。 ・鳥取地区 8箇所 5,918千円 ・河原地区 3箇所 525千円 ・青谷地区 2箇所 594千円			

都005	項目名	用瀬町公園管理費	
予算書項目	公園管理費	ページ	57
年度	H27		
所属名	都市整備部 都市環境課		
会計名	一般会計		
款	土木費		
項	都市計画費		
目	公園管理費		
(単位:千円)			
補正前額	18,610		
要求額	3,230		
総務部長段階査定額	3,230	その他財源の内訳	
市長段階査定額	3,230	分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		贈収入	0
		その他	0
区分	補正額		
財源内訳	国・県支出金	0	
	地方債	0	
	その他	0	
	一般財源	3,230	
	計	3,230	
事業の概要	<p>【問合せ先】公園係 0857-20-3273</p> <p>【9次総の施策体系】4102</p> <p>【事業の経過及び背景】 用瀬町運動公園テニスコートの照明施設は、降雨時に漏電が頻繁に発生していることから、施設管理者が調査を行ったところ腐食箇所より雨水が浸水することが原因と判明しました。腐食が進行している箇所について照明が落下する恐れがあり、早急に修繕業務を実施する必要があります。</p> <p>また、平成27年度の水道料金が昨年度と比較し、高くなっていることから施設内で漏水が発生していると想定されることから専門業者による漏水調査も併せて実施する。</p> <p>【事業の目的及び効果】 施設を適正な状況にする事により、利用者に対し安全で安心な憩いの場を提供するとともに、利用者への利便性を図る。</p> <p>【事業の内容・実績】 腐食が進行している照明施設の修繕、漏水調査を実施する。 ・テニスコート照明施設修繕業務 3,046千円 ・漏水調査業務 184千円</p>		
行財政改革課処理欄			

都006	項目名	公園維持管理工事費	
予算書項目	公園維持補修費	ページ	57
年度	H27		
所属名	都市整備部 都市環境課		
会計名	一般会計		
款	土木費		
項	都市計画費		
目	公園管理費		
(単位:千円)			
補正前額	16,305		
要求額	674		
総務部長段階査定額	674	その他財源の内訳	
市長段階査定額	674	分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		贈収入	0
		その他	0
区分	補正額		
財源内訳	国・県支出金	0	
	地方債	0	
	その他	0	
	一般財源	674	
	計	674	
事業の概要	<p>【問合せ先】公園係 0857-20-3273</p> <p>【9次総の施策体系】4102</p> <p>【事業の経過及び背景】 台風等の洪水時に、千代川河川敷内に設置している倉庫・トイレ施設の流出を防ぐため一時的に施設を撤去し、流出の被害を防ぐ。</p> <p>【事業の目的及び効果】 施設を撤去することにより、施設の流出の被害を防ぐ。また、減水後、早急に施設を設置することにより施設利用者の利便性を図る。</p> <p>【事業の内容・実績】 台風等の豪雨時に、千代川倉田緑地及び千代川緑地における施設を撤去し設置する。 ・施設撤去設置業務（倉庫7基 トイレ4基） 674千円</p>		
行財政改革課処理欄			

都007	項目名	一般道補修費		
予算書項目	一般道補修費	ページ	55	
年度	H27			
所属名	都市整備部 道路課			
会計名	一般会計			
款	土木費			
項	道路橋梁費			
目	道路維持費			
(単位:千円)				
補正前額	321,811			
要求額	1,539			
総務部長段階査定額	1,539			
市長段階査定額	1,539			
区分	補正額	その他財源の内訳		
財源内訳	国・県支出金	0	分担金	0
	地方債	0	負担金	0
	その他	1,539	使用料	0
	一般財源	0	手数料	0
	計	1,539	財産収入	0
			寄付金	0
			繰入金	0
			贈収入	1,539
			その他	0
行財政改革課処理欄				
事業の概要 【問合せ先】管理係 0857-20-3261 【9次総の施策体系】4201 【事業の経過及び背景】 道路の損傷箇所補修並びに地域からの要望による道路改良を行い、通行者の安全を確保すべく道路施設を維持する。 【事業の目的及び効果】 道路の損傷箇所補修並びに地域からの要望による道路修繕を行い、通行者の安全を確保する。 【事業の内容・実績】 市道行徳天神町1号線と鳥取環状道路との交差点において、事故が多く発生していることから、市道を一部閉鎖する社会実験を行い、交通影響など効果を検証した。その結果、永久的に閉鎖することになった。その部分について、道路としては不用となるため、市道を廃止し、市有地の有効活用として払い下げを目的とした環境整備を図る。 行徳天神町1号線改修業務 1,539千円 * その他財源の諸収入は、行徳天神町1号線改修業務原因者負担金				

都008	項目名	住宅維持補修費		
予算書項目	住宅維持補修費	ページ	57	
年度	H27			
所属名	都市整備部 建築住宅課			
会計名	一般会計			
款	土木費			
項	住宅費			
目	住宅管理費			
(単位:千円)				
補正前額	89,734			
要求額	6,153			
総務部長段階査定額	6,153			
市長段階査定額	6,153			
区分	補正額	その他財源の内訳		
財源内訳	国・県支出金	0	分担金	0
	地方債	0	負担金	0
	その他	6,153	使用料	6,119
	一般財源	0	手数料	0
	計	6,153	財産収入	0
			寄付金	0
			繰入金	0
			贈収入	34
			その他	0
行財政改革課処理欄				
事業の概要 【問合せ先】住宅係 0857-20-3291 【9次総の施策体系】4201 【事業の目的及び効果】 市営住宅の維持保全業務を適切かつ計画的に行なうことにより、入居者の居住の安定、住環境の確保を図る。(公営住宅法第21条 修繕義務等) 【事業の内容・実績】 空室の修繕を行い、住宅確保要配慮者へ良質な住宅を供給するとともに財源確保に努める。 事業の実績(過去4年間) 平成23年度 99,826千円 平成24年度 101,767千円 平成25年度 74,173千円 平成26年度 85,373千円 * その他財源の諸収入は、消火器購入に伴う(社)全国公営住宅火災共済補助金				

都009	項目名	若者向け賃貸住宅管理費
------	-----	-------------

予算書項目	住宅管理事務費	ページ	57
-------	---------	-----	----

所 属 名	都市整備部 建築住宅課
-------	----------------

年度	H27
----	-----

会計名	
一般会計	
款	土木費
項	住宅費
目	住宅管理費

(単位:千円)

補正前額	1,421
------	-------

要求額	306
-----	-----

総務部長段階査定額	306
-----------	-----

市長段階査定額	306
---------	-----

区 分	補正額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	306
一般財源	0
計	306

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	306
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
贈収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

事業の概要															
<p>【問合せ先】住宅係 0857-20-3291</p> <p>【9次総の施策体系】4201</p> <p>【事業の経過及び背景】 旧青谷町が若者の定住促進を目的とし、旧青谷町内の賃貸住宅不足を解消するため鳥取県住宅供給公社に依頼し、店舗を1階部分に併設した賃貸住宅を建設したもの。(住戸21戸、店舗3戸)。平成15年7月賃貸開始。契約に基づき住宅供給公社に年8,551,416円支払い、契約終了後(平成65年6月19日)は、公社から市に譲渡されることとなっている。</p> <p>【事業の内容・実績】 空室(1戸)の修繕を行い、住宅確保要配慮者へ良質な住宅を供給するとともに財源確保に努める。</p> <p>事業の実績(過去5年間)</p> <table border="1"> <tr> <td>平成22年度</td> <td>1,346</td> <td>千円</td> </tr> <tr> <td>平成23年度</td> <td>1,224</td> <td>千円</td> </tr> <tr> <td>平成24年度</td> <td>1,281</td> <td>千円</td> </tr> <tr> <td>平成25年度</td> <td>1,340</td> <td>千円</td> </tr> <tr> <td>平成26年度</td> <td>1,375</td> <td>千円</td> </tr> </table>	平成22年度	1,346	千円	平成23年度	1,224	千円	平成24年度	1,281	千円	平成25年度	1,340	千円	平成26年度	1,375	千円
平成22年度	1,346	千円													
平成23年度	1,224	千円													
平成24年度	1,281	千円													
平成25年度	1,340	千円													
平成26年度	1,375	千円													